

2年 学年道徳 0308「オーケストラの斎藤」を振り返って

あなたは斎藤さんとセイジのどちらの立場に共感しますか。

決断するときにはリーダーとフォロワーの両方の視点が求められる。あなたの多様な経験を活かし、集団をより良い方向に導いていってください！

- それぞれ、みんなに違う事情があることに配慮して臨機応変に対応することができることが大切だと思った
- 様々な視点から物事を見ることが大切だ。1つの視点で賛成、反対を決めても、新しい視点が見えてきたときにそれが変わってしまうこともある。また、人の立場で考えることが大事だと思い、自分だったらどう思うか、どうしたいかと考えられるようになりたい。厳しくみんなをまとめることも必要だが、様々な状況でも最善の判断ができるることを大切にしようと思う。
- 僕はこれから社会で、グローバルリーダーとし活躍するにあたって、follower の人を支え、また指導することが必要だと思います。その時、その場所、その立場を含めた中で、時に厳しく、時に優しく、相手に自分の気持ちを伝えることが大切だと思います。相手の気持ちを考えて、一緒に寄りそって考えることが大切だと思います。
- 相手の事情をもっと知る必要がある リーダーとしてもっとフォローするべきだ。僕は、リーダーになったら、様々な立場になって物事を考えられるようになりたい。今回の話でも、セイジさんの練習不足も悪いが、リーダーである斎藤さんもリーダーとしてセイジさんの事情をもっと知るべきであったと思う。だから、僕は様々な立場、目線から考えていけるようにしたい。
- 自分の判断や行動によって、これからどうなっていくのか、世間からどういった評価をうけるのかを適切に決められるということが必要だと思いました。上に立つものとして判断に責任を持ち、冷静に冷酷にチームのための判断をくだせる強さをもたないといけないと感じました。私は“強さ”が足りていないと思うので身につけられるようにしたいです。
- 自分を貫けるリーダーになりたい。部下からの信用を得られるように、自分をちゃんと持って、自分に厳しく人に優しく時に他人にも怒れるような人間になりたい！
- 相手について知り、様々な面で考え、その時々に必要な判断を下し、それに責任をもてるようになりたいと思った。でも、どちらかが悪など決めることは難しいと思う。互いが互いの事情を持ち、その中で行動している。だからこそ今のうちに様々な面で考え、それそれが動きやすい環境がつくれるようになりたい。そして自分自身も自分の事情だけを優先せずに相手のこともよく知り、相手に押しつけることを防ぎたい。
- 私は自分の価値観にとらわれないリーダーになりたいと思いました。人には一定できないこともやりたくないこともあるので、自分のできるっていう規準を押し付けるのはよくないと思った。
- 自分のリーダー像が固まってきたと思う。今の自分にはいざというときに嫌われる勇気とか厳しく言える自信はないけど、最低限フォロワーに向き合いたいと思った。全ての人が納得することは言えないのは分かっているので折衷案が思いつけるようになりたい。
- 自分の意見や目的を明確にし、フォロワーの意見をよく取り入れることが大切であると思う。自分の考えを押しつけるのは良くないが、フォロワーに間違っているところがあれば厳しく注意することも必要であると思う。相手の立場に立って物事を考えられたり、時には厳しくチームを引っ張る存在が、フォロワーに信頼されるリーダーになれると思う。

- Leader と follower の関係をよくして進んでいく。無理をさせず、かといって遊びでやってもらうのではない間をせめていく。**ゆるすぎず、きつすぎず おしつけてはいけない!!**
- フォロワーの都合や気持ちを考え、それを配慮した上で判断、行動すべきだと思った。(→集団としてもまとまる)。どんな人も、フォロワーにもリーダーにもなりうることがとても心にしみ、**常に集団のことを考えられるようになりたい**と感じた。
- 取捨選択ができるリーダーになりたい。その選択で悲しむ人がでても最大多数の納得をえられるのなら、その方を選択する。ただ、**選択によって不幸になった人たちにも何らかの案を練りたい。**
- 組織のために、できるだけ善処して、時には優しく厳しくする判断力と決断力を持ち、1番にメンバーを引っ張っていけるようなリーダー。でも**自分だけで全て解決するのではなく、支え合うことが大切**だと思った。
- 頼りがいのあるリーダー(自分の意見、意思をしっかり持ち、それを話したり聞いたりできる人、柔軟な頭)リーダーとフォロワーは、互いの信頼関係が必要不可欠なので、僕はリーダー(生徒会長)として、上に書いたような理想のリーダー、みんなに頼られる人になりたい。そのために、**何事にも関心を示して、全力で取り組むよう心掛けたい。**
- **自分に優しく他人に優しくしつつ最もいい結果を出せる人になりたい。**意欲を引き出せるようなカリスマ性は必要であると思う。話が上手い人、葉っぱをかけることが得意な人は出世しそう。
- 自分が管轄する集団の中に、おいていかれる人が出ないようにする。自分は常に平等な立場に立って、どちらかの肩を持つことなく、周りの色々な意見を統合したうえで**自分が責任をもって間違っていないと言える意見にまとめる力を身につける。**自分の真を見失わない。
- 自分の部下や上司のことばかりを気にするのではなく、**自分に与えられた目標を達成するにはどうすればいいのか**を常に考える。
- 全員が信頼関係を持ち、困ったときに頼ることができるチームにすることがリーダーの1番の役目だと思った。また、全員の意識を統一しておかなければ後々、困るため、**1番最初に意識を統一することが重要**だと考えた。
- バランスの良い人。すべてを等分することはできないが、**人の適材適所にあわせてバランスを考えられる人。**100の仕事を10人に分けるとき、必ずしも1人あたり10でないといけないわけではない。だれかが5でもだれかが15するバランスをとれる人になりたいと思う。
- できるだけ多くの人の思いや考えを汲んで、**みんなが納得できるような案を出せる**、なおかつ公平な判断ができる人になりたい。そのために多方面にアンテナを張って、広い視野をもてるようにならう。人の気持ちを分かることのできる人でありたい。

価値観の多様性を意識し、集団をけん引しまた支えること。自身と他者に常に関心を持ち、課題解決に際し納得解を見出すこと。これらを具体的な場面で考え、経験し、成長してほしい。この授業で得た学びを、これからの中学校生活に役立ててください。